

ESDに関するユネスコ世界会議
ステークホルダー会合（岡山市）について

11/4 火	11/5 水	11/6 木	11/7 金	11/8 土
<p>1. ユネスコスクール世界大会</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>(1) Student (高校生) フォーラム</p> <p>参加者：海外33か国から132名 日本9地域から36名の高校生 会場：ホテルグランヴィア岡山</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>(2) 教員フォーラム</p> <p>参加者： (1) Student フォーラム引率 教員等42名</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px; text-align: right;"> <p>(3) 全国大会</p> <p>参加者：国内外のユネスコスクール 教員等1,000名程度 会場：岡山大学 他 (※7日は講演会と交流会を開催)</p> </div>				
			<p>2. ユース・コンファレンス</p> <p>参加者：世界各国の18～35 歳のESD実践者等52名 会場：岡山国際交流センター</p>	
<p>3. 持続可能な開発のための教育に関する拠点の会議</p> <p>主催：国連大学 参加者：世界各国のESD実践者 約300名 会場：岡山コンベンションセンター</p>				
			<div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div>	
			<p>オープニングセレモニー</p> <p>主催：岡山市 会場：岡山シンフォニーホール</p>	

ESDに関するユネスコ世界会議各種ステークホルダーの主たる会合等の進捗状況

会議名称	開催日	会議概要	参加者	進捗状況
ユネスコスクール世界大会	高校生フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> ・日本を含む世界各国のユネスコスクールの高校生(後期中等教育学生)が一堂に会し、ESDの実践で得た成果を共有し、2015年以降のESD理念の更なる普及とユネスコスクール(ASPnet)を通じた連帯に一層の深化をもたらすこと目的とする。 ・それぞれのESDの学びの成果を背景として、自ら(高校生自身)が大人になってどのような社会を創っていくか、また自らがどう生きていくかについて、その考えを共同宣言としてとりまとめ、発信する。 ・フォーラムの趣旨から、フォーラムそのものを高校生が運営し、自律的なディスカッションを行う。 ・日本及び海外からの代表1チームがあいち・なごやでのESD世界会議に出席する。 	世界33か国から132名 日本9地域から36名 ※1チームは高校生4名、 教師1名で構成	<ul style="list-style-type: none"> ・開催地である岡山市と実施協力をしている大阪ユネスコスクールネットワークの教員連絡会(全6回)、教員及び生徒による準備セミナー(全5回)を開催中。準備セミナー5回中の1回(8月開催分)は、国内9地域の参加者が一堂に会してリハーサルを行う。 ・7月中に世界33か国へ招待状等を発出予定。
	教員フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生フォーラムに参加した国内外代表チームの引率教員42名が、同フォーラムの成果及び翌日のユネスコスクール全国大会で採択予定の「宣言」等を題材に、今後のESDの推進に果たす教員の役割等について議論する。 	高校生フォーラムに引率として参加する教師42名	<ul style="list-style-type: none"> ・7月中に世界33か国へ招待状等を発出予定。
	ユネスコスクール全国大会	11月7日(金) (講演会) 11月8日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコスクールの関係者による全国大会。「ESDの10年」におけるユネスコスクールのESDへの取組を総括し、2014年以降の活動の更なる発展に向けた方策を議論するとともに、ESDの実践者に有益な情報・実践の共有の場とする。また、会議の成果として宣言を策定する。 ・また11月7日には、ユネスコスクール教員ほか関係者を対象として、安西祐一郎日本ユネスコ国内委員会会長による講演会を開催する。 	ユネスコスクール教員、都道府県・市町村教育委員会、ユネスコスクール協力者(企業・NGO/NPO・PTA・大学生・専門家等)、ESD Riceプロジェクト参加者、ASPUivnet、国内外一般参加者等 約1000名
ユース・コンファレンス	11月7日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・世界各地でESDを実践する若いリーダー達が集い、対話と学び合いを通して向上できる場を提供する。 ・若者のESD活動、特に彼らの革新的な手法を共有する。 ・ESDに関するユネスコ世界会議への提言をまとめる。 ・若者達のESDへの関与を促進し、2015年以降の行動に向けたコミットメントを促す。 ・本会議参加者は全員あいち・なごやでの世界会議に出席する。 	世界各国の応募者から選抜された18歳から35歳の若者52名	<ul style="list-style-type: none"> ・6月1日に募集締切(応募総数約5,000件)。 ・現在選考作業を実施中。 ・8月中旬に応募者に対し可否通知発出予定。 ・8月下旬にユネスコのシステムを活用して、オープンディスカッションの場としてのオンラインディスカッションを開始予定。